

令和5年度

南区避難所一斉開設訓練

アンケート結果

令和6年1月26日（金）

南区役所 総務課 防災・防犯係

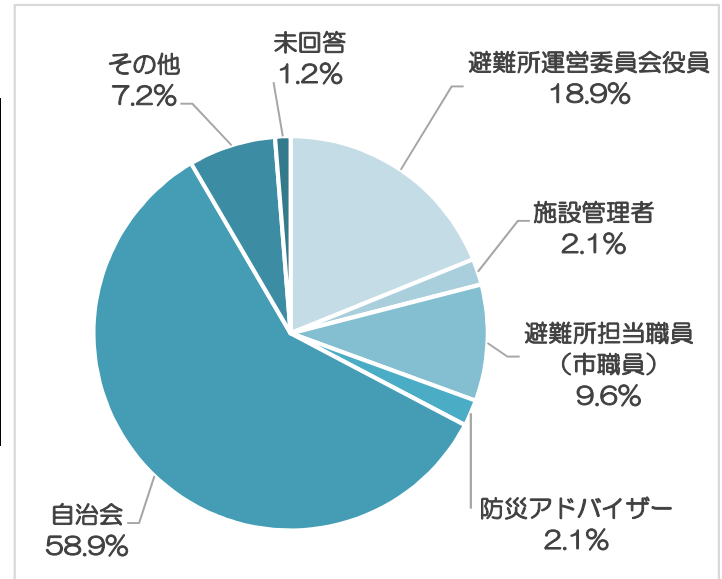
令和5年度 南区避難所一斉開設訓練（11月11日・13日・18日、12月9日）アンケート結果

■アンケート対象者 避難所一斉開設訓練参加者

アンケート回収数	795人
----------	------

問1 あなたについて教えてください。

避難所運営委員会役員	150人	18.9%
施設管理者	17人	2.1%
避難所担当職員（市職員）	76人	9.6%
防災アドバイザー	17人	2.1%
自治会	468人	58.9%
その他	57人	7.2%
未回答	10人	1.2%



性別

性別	人数	割合
男性	510人	64.1%
女性	248人	31.2%
未回答	37人	4.7%

年齢

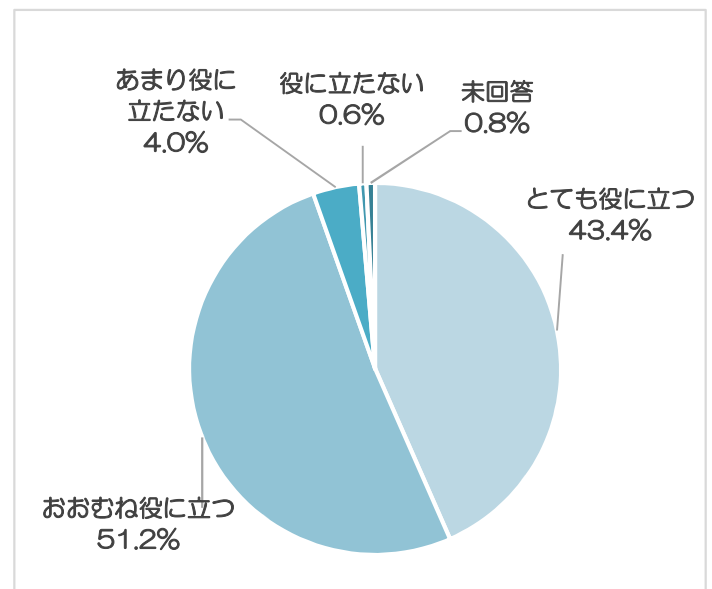
年齢	人数	割合
18歳以下	27人	3.4%
19歳～29歳	20人	2.5%
30歳～59歳	256人	32.2%
60歳～79歳	407人	51.2%
80歳以上	79人	9.9%
未回答	6人	0.8%

避難所までの所要時間

所要時間	人数	割合
10分以内	457人	57.5%
11～20分以内	265人	33.3%
21～30分以内	34人	4.3%
31分以上	38人	4.8%
未回答	1人	0.1%

問2 訓練の経験は、災害時の役に立ちそうですか

とても役に立つ	345人	43.4%
おおむね役に立つ	407人	51.2%
あまり役に立たない	32人	4.0%
役に立たない	5人	0.6%
未回答	6人	0.8%



※選択した回答の中で具体的な記述のもの

【とても役に立つ】

備品・トイレなどが参考になったなど

- ・トイレの組み立て方を覚えられたことが役にたつ。※（他7件同意見あり。）
- ・段ボールベッドとポータブルトイレの組み立てを経験できたため。（他3件同意見あり。）
- ・今日参加した人たちが、もし大きな災害があったとき、トイレの組み立て方などができるようになり、より早く避難所に逃げるができるから。
- ・マンホールトイレの設置を初めて見る事ができた。
- ・簡易トイレの組み立ては、何回かやらないとわからない。
- ・備品等の実際を見ることで、自分に必要、足りないものはできるだけ持参し、頼るだけはいけないことを自覚した。
- ・地域の方と防災備品を確認することができ、有事への備えを考えるきっかけとなりました。
- ・避難時の必要用品が良く揃っている。
- ・毎年倉庫内のチェックを行っていますが、何がどれくらいあるのかがわかっているだけでも、自分の家で何をしたら良いかがどの程度自己責任なのか参考になります。
- ・色々な設備の組み立て・片付け等、いざと言う時に役に立つと思います。
- ・段ボールの中の入れ方ひとつで強度が変わること。
- ・ブルーシートの畳み方を知れたから。

体験・確認などが大事など

- ・何度も体験することが大切であり、次回も参加したいです。
- ・何回か実施して頂き、体験することで身につくので、取り組み方が理解できる。
- ・経験したことのないことを体験できるから。
- ・継続することで意義がある。
- ・毎年参加しながら、緊急時の対応を想定できています。
- ・実際の場所等がわかり、いろいろな方と顔合わせできるから。
- ・災害時に備えて、年に一度の確認が重要と感じた。また、普段全く意識していないことを再認識した。
- ・今回体験して何かの時は動けると思います。
- ・体験することが大変大切です。
- ・事前に体験することで、いざと言う時に少し余裕ができそう。
- ・地震、災害、洪水、災害時の避難場所の確認ができてよい。
- ・メンバーが入れ替わることもあるので、毎年、確認することが重要と考えます。
- ・どこに何があるのか知っておくだけでも違うため、分担を確認することで、すぐに運営に移れるため。
- ・計画書を実際に行った時の差異を確認できたと考えるため。
- ・多くの体験ができ、子どもにも良い機会となりました。
- ・初めての体験をしてもらって参加者が多かった。

協力、共有が大事など

- ・年一回ですが、委員全員出席してほしい。
- ・関係者が顔を合わせることも大切であると考えます。
- ・物資班は3名参加でしたが、他の人にも手伝ってもらって助かりました。
- ・実際に見て、考えを共有することは大事だと思います。
- ・住民の方々と協力できたので、本番でも役に立つと感じた。

- ・避難している人たちに教えあうことができる。

課題が見つかったなど

- ・足の不自由な高齢者が、水害時2階以上に避難が難しいことがわかった（エレベーターがないので）
- ・役割分担、指揮命令系統がしっかりしていないとダメなことを再認識できた。
- ・避難者を案内する必要がある。
- ・訓練を重ねれば、その場で応用がきくと思われる。
- ・訓練でうまくいかないこともあったが、課題が明確になったという意味では、実際にやってみたことは意義があったと考えます。また、自治会などの地域の方と協働することで、より連携が強まったと感じます。

災害時を想像できたなど

- ・本当に避難した時に、避難の仕方をするのができた。
- ・実際に災害が起きたときに避難所はどのようなものか理解できた。
- ・災害の時に少し落ち着いて行動できそうだから。
- ・日頃から避難所施設で過ごしているわけではないので、様子や間取りを見ておくと安心。
- ・当日を想定して確認することができるため。
- ・実際の避難の想定がしやすかった。
- ・今回は昨年に比較して、より現実的でとても役に立った。（特にボランティア対応やトイレの重要性など）
- ・何も知らずに災害にあうよりは全体の流れや知識がある方が絶対に良いので。
- ・緊急時にいかに整然と避難できるかどうかは、普段の訓練の経験量によると思います。避難所がどんな機能を持っているか知ることが第一歩だと思います。
- ・いつくるかわからない災害に備えて知っておくことは大変良いことと思う。

その他

- ・災害時の対応の判断基準の認識、優先順位、避難する人々の誘導に役に立った。（自治会メンバーとして）
- ・いざ！という時のために何を考え、準備すればよいかを学べた。
- ・避難通路を知っている、防災倉庫の中の物置を知っている。
- ・万が一の時に、どうすればよいか具体的に知ることができ、とても有効だった。
- ・委員が自分の役割を分かって動いている。
- ・災害発生の際の設営について、しっかりと準備ができた。
- ・条件、規約の情報がリフレッシュした。
- ・施設の配置、避難時の導線が良く理解できた。
- ・知らないことがたくさんあり、参考になった。

【おおむね役に立つ】

トイレの組み立て、備品の確認ができたなど

- ・知らないこと（トイレなど）が多くあり、参考になりました。
- ・簡易トイレの設置が見えたから。
- ・マンホールトイレの設置、防災倉庫の位置を確認した。
- ・災害時にトイレの組み立て程度なら役に立てるようになったから。
- ・仮設トイレの組み立て方がなんとなくわかったから。
- ・トイレ作り方などがわかったから。
- ・初めて参加しましたが、倉庫やトイレ等の場所が確認でき、対応しやすくなりました。
- ・電源などの場所を改めて確認できた。また、備蓄用品など、再確認できました。
- ・実際に道具を使ってみることが必要。（物資が色々そろっていた）

施設や配置が確認できたなど

- ・非常用電源の設置場所を確認できた。
- ・物資の配置場所、施設のレイアウトなどが明確になった。
- ・配置図と実際を確認できた。
- ・避難所として使われるときの施設の利用状況がわかり、施設を確認することもできた。
- ・実際の災害時にどう動くかイメージしやすくなるため。
- ・災害時を想定し、現地を確認できたから。
- ・各教室の使用目的や導線を把握することができた。
- ・普段見られない所も見られた。

課題など

- ・課題を想定して、検証しているから。
- ・車椅子・対応などが不明。
- ・改善点が見つかったため。
- ・設営はいいと思う。ただし、その後の訓練も必要。(設営後)
- ・施設が複雑であり、本番時にまごつく人もでるかも。
- ・他の避難所と施設が異なるので確認しておく必要がある。
- ・想像でしか理解できないので難しい。
- ・倉庫内の物品の点検、確認事項をチェックしながら見直しができた。実際に動かないとわからないところがあるので、課題もある。

災害時の対応が分かったなど

- ・多少なりとも、本番を想定できる、自治会との顔合わせができる。
- ・訓練は大切だと思いますので、訓練をしておかないといざと言う時に、対応の仕方がわからないため。
- ・情報班の動き、課題感の共有ができた。
- ・避難者に対する対応方法がわかる。
- ・段取りがおおむねわかる。
- ・災害時に避難所の準備を少しでも手伝えらると思う。
- ・非常時の動きは理解できた。
- ・有事の際にやることがわかるから。

その他

- ・アドバイザーの方の話が聞けたので参考になりました。(避難の流れなど)
- ・経験のある方の話を聞くことができたこと。しかし、実際の災害時は個々の力が必要となる。普段から考えておくことが大事。
- ・地図を活用するのがわかりやすかった。避難者カードを先に配るというアイデアもよかった。
- ・実際の災害は同一のものではないため、繰り返しの訓練と想定被害の相関を考慮して実施することで、実効性が向上するものと考ええる。
- ・何事も準備は必要だと思います。
- ・やらないよりは、やっておいた方がいざという時に役に立つから。
- ・色々な係の情報が役に立った。
- ・実際の災害現場をテレビなどでみると、配布など(食べ物)少ないようなので、自分でも用意しておいた方がよいと感じました。トイレなど不安になります。
- ・年一回でも避難所の経験しておくことは大事。
- ・確認事項のみのため。(備品等)

- ・防災倉庫の管理が改善されている。
- ・災害にあった親族がいるので。

【あまり役に立たない】

- ・家族構成などでいざという時に協力できる人材の確認が必要。
- ・建物内部が迷路のようなので、本番の時に迷いそう。
- ・具体性にかかけ、現場の想定ができない。
- ・結局は自分の身は自分で守るしかないと感じる事ができた。緊急時に他者の役立つことは難しいと思った。
- ・受け入れについては、端折らずやった方がよい。

【役に立たない】

- ・単なる集まりになっているに過ぎない。
- ・リアルに資材を使った内容でないと思わないと思う。(見学のみでなく)

【未記入】

- ・ソーラーパネルが使用できないと夜間のライティングなど電力が必要な時は困るのでは？
- ・実際に役に立つかわかりませんが訓練はいいと思う。

問3 訓練に関して、御意見を自由にお書きください。

【谷田小学校】

- ・どの程度の災害を想定して避難所を考えているのか明確ではない。もう少し考えたほうが良い。
- ・給水施設を確認できて良かった。
- ・実際の避難の想定する機会となりよかった。
- ・自治会独自のサテライト避難所を認めていただきたい。
- ・しっかりと考えていかなければ、いざという時対応出来ないと思うので、大事なことと思う。
- ・わかりやすく、勉強にもなり、今後の参考になった。

【浦和別所小学校】

- ・トイレの設置が困難とのご意見があり、実際の発災時に利用できるのか。より簡易なものがあれば良いと感じた。
- ・来年度の一斉訓練に向けて、防災の知識を学び、日常生活でも意識して過ごしていきたいです。
- ・大変お疲れ様でした。自治会の皆様と一斉に交流できたことがとても良かったです。ありがとうございました。
- ・標識の確認など大変参考になりました。
- ・マンホールトイレが砂に埋もれていて「いざ！」という時に困るかもしれません。
- ・訓練を重ねても実際の場面では？
- ・もっときめ細かな訓練が必要と思う。何人収容できるのか。何人が避難してくるのか。災害の種類によって、把握が必要あり。
- ・避難所の看板が分かりにくい。防災倉庫自体の老朽化が気になる。また倉庫周りの整備が必要。(雑草・側溝のふた etc)災害用のマンホールが汲み取り式というのは驚いた。下水道への直結工事はできないだろうか。大災害時には、とてつもなく沢山の避難者が集まると思うので、不便ながらも何とかスムーズに運営できるよう、更なる改善が必要かもしれない。
- ・運営委員も高齢化が進み、災害時に機能するか？

- ・市民への積極的な告知が必要。
- ・各自治会へ市から防災についてアドバイスがもっと頻繁にしてもらいたい。
- ・連携不足を強く感じました。
- ・以前の訓練で要望していた太陽光発電を利用した非常用電源が設置され、とてもよい取組だと思いました。
- ・避難場所の掲示が確認できました。
- ・マンホールトイレの管理が悪いことを確認、定期的なメンテナンスが必要。(他2件同意見あり。)

【大谷場東小学校】

- ・場所の確認、顔合わせなどの意味でとても有意義だと思います。
- ・定期的な参加は必要と感じました。
- ・今回のように、定期的に訓練を実施できると良いと思います。
- ・場所の確認だけではなく、もう少し実際に開設することになったときに備えて、やったほうが良いのかなと思いました。(受付とか、炊き出しとか、そうなるともう少し自治会の方の協力が必要かと思いますが)

【辻小学校】

- ・去年もそうでしたが大きい声でゆっくりはっきり丁寧に説明していただきありがとうございました。
- ・年に一度といわず、年二回やったらよい。特に寒い時に！
- ・参加者を増やせるようにできればよいと思います。
- ・避難所に来るには近いですが、その後のことを考えるなるべく自宅で過ごしたいと思います。
- ・大勢の人に参加してほしい。

【沼影小学校】

- ・高齢者の為、一度体験しておきたかった。参考になった。もう少し手早く準備できたら良い。
- ・太陽光発電の電源の修繕が課題だと感じました。
- ・仮設トイレは洋式1個、和式が3個なので洋式を増やしてほしい。
- ・訓練で何を気づいてほしかったかが明確に伝えてほしかった。
- ・防災倉庫の整理を業者に頼めませんか。
- ・訓練日が毎年週休日になっているので、勤務日(平日)に設定してほしい。
- ・関係ないかもしれませんが、体育館の屋根桶がいっぱいです。横トイレに草が生えている。
- ・もう少し具体的な流れなどがあると良かったかなと思います。見ているだけで終了してしまった感じがします。
- ・普段わからないことが多いので、一度でも体験しておくこと大事だと思う。

【大谷口小・中学校】

- ・段ボールベットの使い方は参考になりました。手順書を作成し、配布した方がもっと良い。
- ・トイレの組み立てが出来てよかった。(他3件同意見あり。)
- ・トイレの使用組み立て説明や、他にトイレトーパーなどのストックを多めにしておくようにとのアドバイスが納得できた。
- ・ブルーシートがめくれ、足が上がらない年寄りや歩きやすくなると思いました。
- ・ビブスのサイズが小さすぎ。前ファスナーであればいいです。
- ・実際に行った時は、時間、場所、状況によってかなり大変な混乱になると思いますが、それでも状況を想定しての訓練は大切なことと思います。担当の方たちお世話様です。
- ・多くの方が積極的に手伝ってくれるようになってきたと思います。

- ・食糧班でかなり忙しかったです。
- ・防災アドバイザーの方の助言が的確でよかった。
- ・すべて初めてみることができました。こういう機会でないと中々体験しないことです。
- ・心ある人たちの顔を見られたことがありがたかったです。役員の皆様お疲れ様でした。
- ・避難者カードの下欄の自治会名は記入する必要があるのか。
- ・避難者カードの受付はその場ではなく、落ち着いてかけた人から提出で十分ではないか。
- ・とても分かりやすく説明してくれて、とても勉強になった。
- ・非常時の内容（水害）を決めて、訓練で行うとよい。またもう少しみんなで参加してほしい。

【浦和大里小学校】

- ・浦和大里の避難所をコントロールする本部とリーダー、サブリーダーを明示していない。（具体的）
- ・グループ行動（班分け）を明確にしてほしい。
- ・行動時、グループリーダー、サブリーダーが前後につかず安全管理ができていない。
- ・何かあったときの指揮、指示、命令系統が不明確。
- ・具体的な点検の仕方（ポイント）の説明なし、資機材の点検なし。
- ・市の防災行事について、消防・消防団の支援なしは信じられない 他多々あると思う。
- ・全て、消防、災害ボランティア、消防団の教育、訓練が基になっています。
- ・防災倉庫内の備品の収納場所を決めておくといい（決められた場所にきちんと収納されていない）その決められたものごとにチェックする人を作成できれば備品チェックリスト、確認時間が短縮できると思った。
- ・参加者の担当用務の再確認に役立つ。運営訓練のためにも単位自治会内での役割分担の確立が必要。
- ・給水設備を私たちが設置できるようにしたい。水道局が来ないとできないでは遅いと思う。
- ・水害訓練等防災士の実務を希望します。
- ・自治会にもっと負担金を増やすべし。
- ・実際に災害が発生した時の混乱を考えるとどれほどのことができるか不安。少しでも意識できたことはよかったと思います。
- ・必須とされた訓練多い。
- ・備蓄リストを大きく、わかりやすくしてください。（倉庫内も）
- ・今回は備品の確認等に加え、機械（トイレ、発電機）を動かしてみると良いかと感じました。ありがとうございました。
- ・実際の役割にしたがって、備品を使って動いてみる訓練が必要かと思います。
- ・とても参考になりました。役員の方ありがとうございました。

【向小学校】

- ・「関東大震災」の話がよかった。避難について新しい知識を得られました。
- ・震災の教訓話がとても勉強になりました。
- ・トイレの汚染処理が大きな問題になると予想されているが、具体的・効果的な対策があれば周知してほしい。
- ・団地なので洪水時、マンホールへの簡易仮設トイレ設置を考えているが、これ等の補助の考えはあるか？
- ・各自治会で取り組んでいる防災訓練について聞きたいです。参考になる情報（取組）を知りたいです。
- ・避難所に行くのに自治会ごとにとというのは初めて聞きました自治会でも伝えたいと思います。

【辻南小学校】

- ・市のひな型通りの訓練ではなく、課題を持ち、問題意識を持って実施すべき。

- ・情報班の訓練を重点に行った（内容の再確認）
- ・毎年点検を調べたほうが良いと思います。避難者カードの話が出て、とても役に立つ話が聞けました。
- ・訓練による経験は必要である。
- ・良い勉強になりました。ありがとうございました。
- ・在宅避難の要領が明確になっていなかった。カードの提出と地図が参考になった。
- ・情報訓練の具体的な方法が少しわかった。

【岸中学校】

- ・災害が実際に起きた場合、冷静に対処するには、心がけもさることながら、日頃の訓練が大切であることを実感し、来年の訓練にも出席したい。
- ・避難者の配置を考えてほしい（1F～4F）転倒防止がほとんどなされていない（少しずつでも行ってほしい）
- ・様々な状況をイメージすることが大切であると感じた。
- ・訓練の進行について、選択訓練等を先に行ったほうがいいのかと考えます。他の訓練については、典型的なものがほとんどであり、時間の都合を考えると、普段行わない選択に時間を割いたほうが良いと考える。
- ・防災倉庫の内部確認が行えてよかった。学校内の確認も、訓練が年1回なので、思い出す意味でも毎回行えると良いと思います。
- ・定期的に参加したいと思います。
- ・災害時に避難者の方を円滑に受け入れられるよう、日頃から管理に努めたいと改めて感じました。
また、在校生にも学校がもしもの時に避難所になること、地域に貢献できる防災意識を育成することも指示していきたいと考えます。
- ・通路に置かれている物は、動かないように止めること。
- ・通路等の段差はつまづくので改善が必要です。
- ・階段を使用しての救護者の移動はなるべくさける。
- ・A棟、B棟の導線がいまいちわからない。
- ・繰り返し行うようにしなくては。
- ・定期的実施することが大事です。
- ・訓練の告知をもっと頻繁にほしい。（多くの人々に知ってもらうことが必要です。）

【南浦和中学校】

- ・意見を聞き、来年会合で検討会を開く。
- ・これから少しずつ進めていければと思います。
- ・もう少し実質的な訓練にしては。
- ・高齢者用のツール（防寒）を考えてほしい。
- ・あらかじめ、避難所開設の動きや導線、対応等を共有したい。
- ・年に何度か訓練を行えると、実際に動けるかと思います。
- ・実践的な内容になると良いと思います。
- ・トイレの設置、避難場所の割振、係に分かれての活動、中学生と一緒に活動など、実際に地震が行った時の動きをもう少し取り入れた訓練にしたい。

【白幡中学校】

- ・住民に避難所の説明をPRしておいて、有事の際に在宅をお願いするようにしてほしい。
- ・組立トイレのカギが外から開けられるので不可との意見あり。

- ・中学生の協力があり、時間に余裕をもって進行できた。心強い力添えだった。
- ・中学生も参加してもらってよかったと思います。非常時には、明るくふるまっていたいただいて、精神的な支えになりとても良かった。
- ・避難者カードのアレルギー内容等、食糧班と共有できるように改善してほしい。また、食糧配布の際、この内容を確認し、1グループあたりの数量や、朝昼夕の配布状況、アレルギーの確認等、チェックできるようにしたい。
- ・懐中電灯など最初に使う可能性が高いものをトビラ裏など倉庫の一番手前に収納すべき。
- ・夜間開設に備え、倉庫周辺の照明設備を整えるべき。
- ・訓練は何度行ってもよい。やる数だけ本番に役に立つ。
- ・指導する立場の人が傍観者になっていた。
- ・備蓄品倉庫内の物品のチェックを行いました。リストと現物との照らし合わせの時間がかかりかかりました。
- ・マスクや生理用品等は枚数の記載だけではなく箱数も載っていると数の把握がしやすいと思います。
- ・作業に伴う手袋、保護用の帽子の支給をお願いします。
- ・中学生のサポートありがとうございました。
- ・中学生が参加してくださり、とても心強く助かりました。ありがとうございました。
- ・避難所において必要なもの、生活の仕方が少しわかった気がします。
- ・午前中の訓練で全体がみえました。
- ・市職員に当事者としての責任感が感じられない。
- ・報告と実地訓練どちらを重点に置くのか考えてほしい。
- ・現実に即した対応をしてもらいたい。(他1件同意見あり。)
- ・役に立つ情報がたくさんわかりました。
- ・災害時、役立つことを多く学べた。(他2件同意見あり。)
- ・地域の方やボランティアの方などと協力してトイレの開設をすることができ、自分の身のためにもなったので良かったです。
- ・トイレの組み立て方が難しいので、災害時には手伝えるようにしたいです。
- ・災害時に完成形のわからないものを組み立てるより、一度組み立てるのを経験しておくことでスムーズに作れるようになると思うので、このような訓練をもっと多くやるべきだと思います。
- ・説明書がもう少しわかりやすくなっているといいと思います。訓練をやるときに器具の破損などを確認してほしいです。
- ・トイレの説明書があまりよくわからなかった。
- ・みんなで協力してやることができました。また、もっとスムーズにできるようにして、役に立ちたい。
- ・実際にトイレを組み立てて、どんな感じなのか知ることが出来て良かったです。
- ・協力は大切。(一人一人の作業量が減るから)
- ・避難のためのトイレの作り方がわかり役に立ちました。
- ・今日学んだことを万が一の時などに活かして少しでも減災していけたらいいなと思った。

【大谷場中学校】

- ・実際に大規模訓練を実施し、想定通りに開設運営できるかが課題であると考え。あらゆる非常事態に備えた訓練をされることを期待しています。
- ・防災倉庫は、小中学校あわせて場所が大変広いため、位置関係の把握にいつも苦労しています。
- ・毎回の苦労を考えると、ざっくりとした配置図があってもよいのかなと思います。来年度の作業の時にとかで
- ・どのくらいの避難所を想定しているかによりますが、実践的な訓練は、小規模でも毎年やっておくと良いのではないかと思います。

【内谷中学校】

- ・体育館に入るカギの管理方法が不明確であるので、自治会の役員にははっきりしてほしい。
- ・内谷中備蓄一覧の欄外に、123,000人×4.5食と記載があるが、内谷中の対象人数×4.5食が何食になるのか記載がない。ゆえに、備蓄率がたりているのか否かわからなかった。
- ・教室（校内）に備えられていた備蓄品のキャビネットが小さく感じました。もう少し多くの品物が入られる様なキャビネット等が必要かと思われます。
- ・係がわかるよう、ビブスや腕章等用意した方がいいと思う。
- ・備蓄品、非常品の充実をお願いします。
- ・鍵がないと何もできないのが心配。
- ・忘れやすいので年に1度行うのは大切だと思いました。
- ・建物内（防災倉庫）の防災グッズ置き場がわかりよかった。
- ・水も入っていた方がいいと思う。
- ・食糧・資機材などの置き場所はちゃんと理解できました。開梱するための、はさみ・カッターも防災グッズなどに一緒に入れておいてほしいです。

【浦和南高等学校】

- ・実際にどのように行動できるか？
- ・日程の調整を早めにやっていただき、ありがとうございます。
- ・形骸化していた。
- ・実際に運営しないと本番の時にうまくできないと思う。
- ・実際の災害避難に役立つ訓練で、勉強になりました。
- ・参加してよかった。知らないことが多かった。家族に一人このように訓練に参加していると、少し安心だと思う。
- ・水のう体験は初めてだったため、役に立ちました。AEDの場所確認もできました。スライドも勉強になりました。何も無い方がいいですが、災害はいつくるかわからないため、可能な範囲で準備できればと思います。今後ともよろしく願いいたします。
- ・トイレが思っていたより少なかった。
- ・水を含む物がすごいと思いました。
- ・倉庫の備品の数を見て、各家庭での備蓄を確認する必要があると感じました。
- ・場所を確認できたことがよかった。

【埼玉大学教育学部附属中学校】

- ・「訓練」と「イベント的な要素」の両立により、防災への関心度が高まり、地域コミュニティ強化へ結びつくと思います。
- ・今回の訓練について、良かったと思います。
- ・さいたま市と各自治会と連携して行政が中心に動いていただけるようになり、これからもより具体的に活動をお願いします。
- ・参加することが大事です。若い人の参加を常に考えております。
- ・今回の実施方法はよかった。
- ・可能な限り、自治会委員に体験してほしい
- ・防災倉庫の蛍光灯が故障しているので、改善必要。太陽ソーラーパネルがあり、蓄電機能が壊れている。
- ・実際に段ボールベット、トイレを作ってみることが出来て良かったです。いつか役に立ったほうがいいのか

どうかはわかりませんが・・・

- ・以前はもっと運営委員がいたと思います。もっと幅広く多くの方に委員になっていただいたほうが良いのではと思います。
- ・最後に話がでたボランティアセンター経験者の話は参考になった。また、災害時に委員がいつも集まれるとは限らないので、多くの人が訓練に参加する仕組みづくりは必要だと感じた。
- ・防災倉庫の整理整頓と物資の新旧の見直しが必要かと思います。
- ・今までの訓練に比べて、具体的にどうすればよいかの確認ができてよかったと思う。他の人の意見も聞くことで、新たな発見もあり、やはり細かく話し合うことは大事だと思った。市の職員の方々はお疲れ様でした。

【文化センター】

- ・丁寧なお案内いただきありがとうございました。首都直下地震もいつくるかわかりません。(今年は関東大震災から100年目の節目です) 毎年の訓練は繰り返し、実施することが大切です。
- ・自治会の役員レベルでの訓練でしたが、同じような避難所の見学を自治会の区レベルの会員を対象に行えないでしょうか。あるいは組長さん対象でも構わないです。
- ・防災倉庫備品類の入れ替えを定期的に行ってもらいたい。
- ・電気室が地下にあるとのことで水害発生時に停電となるので電気室の移動を考えるべきである。
- ・役割分担を明確にして、混乱を生じないように心掛けたい。
- ・避難所の区分け、案内、協力体制の呼びかけ、実際に震災や水害発生時の対応シミュレーションを行う必要がある
- ・コロナ後久しぶりの訓練で第一回としてはこの程度で、次回から避難所訓練を実施すべき。訓練は毎年二回程度できたらよいと考えます
- ・文化センターの1F～3Fのレイアウトを熟知していないと案内誘導ができないので、しっかり頭に入れたい。
- ・前回にも述べましたが本部は手狭である。大ホールロビーにテレビがあったが、修理中ということでしたが、避難者が集まる場所なので、情報得るには必要不可欠と思う。本日のような訓練をセッティングされた市関係の皆様、大変ご苦労様でした。
- ・担当職員と直接話ができ、細かな疑問にも回答いただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・館内すべて把握するのは難しい。
- ・定期的に訓練を実施していくことが大切。
- ・市民の方から、備品であるガスボンベの保管方法について、気温で破裂等ないか、との疑問がでてきた。
- ・夏で気温が高くなることもあるため、対応策が必要となるのではと思った。
- ・各班の業務を再確認してもらうための運営訓練をもう少し短いスパンで実施した方がよい。(炊き出しなどは二の次でよいので)
- ・避難所の入口を外部・内部(2F・3F・4F)から確認でき、大変有意義でありました。ありがとうございました。

【田島小学校】

- ・あまりよくわからなかった
- ・防災倉庫の内部が確認できてよかった。
- ・マニュアルがほしいです。校内マップとか、大変役に立ってよかった。
- ・定期的に実施しておかないといざと言うときに対応できないので必要だと思います。
- ・毎年この訓練に参加させていただいておりますが、本当の災害が起きた時、自分のことだけでお手伝いできるのか、訓練が少しでも役に立つのか、不安です。
- ・もっと準備に徹底すべき。有効性が期待できなければ他の会員にもお勧めできない。集める人数も再検討すべき
- ・初めて参加しましたが、いろいろ分かってよかったです。

- ・話を聞くことも大事ですが、具体的な設置訓練や取扱い方法など加えてほしい。
- ・災害の100年目になるので大変に経験になりました。ありがとうございます。
- ・役所の担当者は質問に回答できないケースが多い。
- ・物資の配布に対し、袋もつけてはどうかと思う。いろいろなときに袋が使える。ごみ処理対策になるのでは？
- ・防災倉庫の中を見学できたことはよかったです。
- ・実際は人数が多く来ると思いますので、その時スムーズに活動できるか難しいと感じました。
- ・いろんな思考シミュレーションをしておいた方がよい。
- ・現実には避難時には不安を感じる。
- ・実際に災害が起こった場合は、思いがけない事態が発生するため、避難訓練で得た知識に何をどう加えられるか大切になります。日頃の学びもあわせて行うと良いと思います。
- ・備品倉庫内管理は大変に思いますが、設置場所が水災の際は、無駄になってしまうと思いました。
- ・物資が足りるか不安なところもあるので、自宅で用意できるものは準備していく必要があると思いました。
- ・あまりにも簡潔にしすぎて役に立つとは思われない。
- ・情報として非常に役に立ちました。防災倉庫の設置場所の見直しをお願いしたい。水没時に使えない。
- ・今回だけではいろいろ問題がありそうです。
- ・事前に確認不足もあるが、何の目的で何のために、何をするかきちんと知らされていなかった。防災といっても色々あるが、どのようなケースを想定しているのか不明瞭だった。順序立てて準備、説明を事前にしてほしい。自分に求められる役割が、そのようなときにどこまでやるべきなのか、よくわからなかった。
- ・防災対策の備品等知ることができて役に立った。
- ・色々見て参考になり、有意義であった。
- ・緊張感をあまり持たず、訓練を受けましたが、日頃の積み重ねが必要であることを痛感しました。
- ・市役所の担当の声が小さく、全体的にはしまりのない訓練になったかな？
- ・市役所職員のみがログインできる操作方法は問題ありと思う。
- ・11月の時期に、いろんな場所で集中して実施ではなく、年間を通して各地で開催して、内容を充実させた方が良いと思います。
- ・実際の現場は予想できないことが多数発生するはず。担当者は経験者のヒアリングなどをまとめて、よく理解しておくことが重要。
- ・スムーズに流れができないので、時間の無駄を感じました。AEDなど実際目にすることが出来なかったのでざんねんでした。
- ・物資の配給時にビニール袋が欲しいとの要望が多かった。今回応急救護訓練の要望があったが、消防との都合がつかず実施できなかった。一斉訓練なので、仕方ないが、区総務課で取りまとめてもらえるとありがたい。